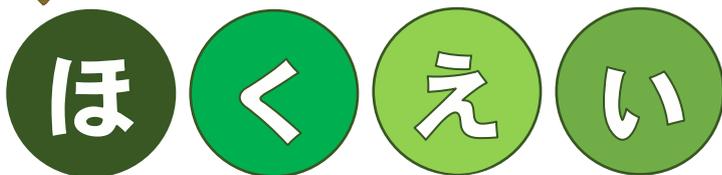




帯広市立北栄小学校 学校便り 7号

家庭や地域と共にある学校～共育(きょういく)～



《めざす子ども像》

- ▶ 自らすすんで学ぶ子ども
- ▶ 互いを認め合い自分と相手を大切にできる子ども
- ▶ 健康や安全に気を付ける子ども

令和6年6月13日 発行者 柴山 敬

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp/>

「達成感」と「あこがれ」
今年の「大運動会」終了しました！

6月8日(土)午前中に本校の大運動会を開催しました。今年度のテーマ「あきらめるな！前だけを見て 勝利まで一直線だ！！」のもと、子供たちは、学年や全校練習だけでなく、学級単位で休み時間でも練習するなど、熱心に取り組みました。



開会式の挨拶で触れられませんでしたでしたが、6年生にとっては本校での最後の運動会ということもあり、練習に参加する姿勢から「悔いを残さない・・・」という気持ちが伝わってきました。そして、閉会式での児童会副会長の挨拶に「悔いのない運動会になった」「この経験をこれからの学校生活に生かしたい」との言葉があり、「達成感」を得る体験をしてほしいというこちらの願いが叶ったように思いました。



勝敗がどうであれ、目標や願いがあり、それに向かって精一杯取り組んだ結果として「達成感」を得られるものであり、それは次の目標や願いを見出すことにつながります。こうして子供たちは自信をつけ、成長を重ねていくものだと思います。運動会に限らず、子供たちには今後も様々な体験や経験を通じて、自身を高めることを切に願っています。



5日(水)の総練習で5・6年生が「YOSAKOI TAMASHII 2024」を演舞していたところ、数名の3年生がその様子を見ながら「かっこいい！」「あんなふうに踊ってみたい！」などといいながら、その場で振り付けを真似して踊っていました。下級生が上級生の一生懸命な姿にあこがれを抱くことは、次の目標や願いを見出すことにつながります。あこがれを抱いた3年生がいたことをうれしく思いますし、こうしたチャンスをつくってくれた5・6年生たちを誇りに思います。

ご協力、ありがとうございます

登下校時の校舎北側道路での駐停車が少なくなり、停車中の車両の陰から児童が飛び出すという危険な場面も見られなくなってきました。ありがとうございます。

お子様の送迎の際は引き続き道路ではなく北側駐車場で乗降していただきますようお願いいたします。

